

明石市の文化遺産総合活用推進事業交付申請書

令和 年 月 日

明石市の文化遺産総合活用推進事業
 実行委員会 御中

住 所
 団 体 名
 代表者名 印

令和3年度文化遺産総合活用推進事業について助成を受けたいので、下記のとおり申請します。

①事業の名称	〇〇祭に使用する用具の修繕及び公開事業		
②事業の内容	・地域の文化遺産次世代継承事業 <input type="checkbox"/> ① 情報発信事業 <input type="checkbox"/> ② 人材育成事業 <input type="checkbox"/> ③ 普及啓発事業 ・伝統文化継承基盤整備 <input type="checkbox"/> ① 記録作成事業 <input type="checkbox"/> ② 後継者養成事業 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 用具等整備事業 ・その他 <input type="checkbox"/> 地域の文化遺産を活用した、地域活性化に資すると認められる取組		
	(事業の具体的な内容) 祭りで使用する山車の修理及び修理現場の一般公開		
③伝統文化の名称	〇〇神社秋祭り	祭礼、伝統行事、文化財の名称を記入	
④伝統文化の分野	<input type="checkbox"/> 風俗慣習 (祭礼行事等) <input type="checkbox"/> 民俗芸能 <input type="checkbox"/> 工芸技術 <input type="checkbox"/> 邦楽 <input type="checkbox"/> 邦舞 <input type="checkbox"/> 建造物 <input type="checkbox"/> 美術工芸品 <input type="checkbox"/> 史跡、名勝 <input type="checkbox"/> 有形民俗文化財 <input type="checkbox"/> 文化財の保存技術 <input type="checkbox"/> 囲碁 <input type="checkbox"/> 将棋 <input type="checkbox"/> 茶道 <input type="checkbox"/> 華道 <input type="checkbox"/> 書道 <input type="checkbox"/> その他 (
⑤伝統文化の概要・歴史	〇〇神社は〇〇時代〇〇の由来を持つ。毎年、10月頃に行われる秋祭りは五穀豊穡を祈念した祭事をはじめとし、5つの地区がそれぞれの地区に伝わる約〇年の伝統ある屋台を奉納する勇壮な祭事で……		
担当者	担当者氏名	必ず記入してください	
	電話	必ず記入してください	FAX 必ず記入してください
連絡先	E-mail	@	
	関係書類送付先	必ず記入してください	

該当する事業の種類に
 チェックを1つ
 記入

祭礼、伝統行事、文化財の名称を記入

該当する分野の種類にチェックを1つ記入

<令和3年度事業計画書>

事業の名称	〇〇祭りに使用する用具の修繕及び公開事業
対象となる文化財	〇〇神社秋祭り
事業の内容（具体的に記入すること）	
<p>〇〇祭りに使用する山車が経年劣化で傷んでおり、行事に使用する際支障が出るため、一部を修理し、あわせて修理現場の一般公開を実施する。なお、修理は10月までに完了させ、11月の〇〇祭りで使用する。</p> <p>現場公開は、山車の軸部を補修する8月に行う。</p> <p>また、保存会会員の育成を行うとともに・・・・・・・・</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="color: red;">事業の実施予定内容を具体的に記載してください。</p> <p style="color: red;">（開催日、開催場所、開催内容など）</p> <p style="color: red;">詳細な日程が未定であれば、おおまかな時期だけでも結構です。</p> </div>	
事業実施により想定される効果（具体的に記入すること）	
<p>山車を補修することで安全に行事を実施でき、保存会会員の安心感・行事参加への意欲向上につながる。また、補修現場を公開することは、行事の歴史を学習するきっかけともなりえ、郷土や伝統行事への愛着・保護意欲の育成にもつながる。</p> <p>そうして、保存会会員の興味関心を喚起し、育成事業も併せて実施することで保存会や伝統行事のさらなる活性化につながるものと考えている。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="color: red;">計画に記載された事業を実施することにより、どのような効果・成果を得られるのか、事業により作成した成果物等の今後の利用方法等について、具体的かつ詳細に記載してください。</p> <p style="color: red;"><u>事業の効果・成果に係る記述が不十分な事業は、補助対象事業と認められない場合があります。</u></p> </div>	

※スペースが足りない場合は、行の幅を変更したり、ページを追加しても差し支えありません。

記入例

様式3-2

事業目標値設定書 <地域の文化遺産次世代継承 人材育成事業>

事業名称	〇〇の情報発信・活用事業		事業期間	令和 3年度～平成 5年度	
対象者	幅広い年齢層地域住民を対象とする。 (人材育成の対象者の範囲を記載してください。)			対象人数	〇〇人
終了後の活動見込	〇〇のボランティアガイドとして活動する見込みである。 (育成対象者の後年度活動見込を記載してください。)				
指標区分<下記より選択>	1. ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数				
具体的な指標	ボランティアガイド養成講座修了者全員が実際に継続的にボランティアガイドを实践 (具体的な指標を記載してください。)				
目標値	令和 2 年度 100人 → 令和 5 年度 1,000人				

<目標区分>

1. ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数
2. ボランティアガイド利用者数
3. ヘリテージマネージャー育成講座修了者の後年度活動者数
4. ヘリテージマネージャー育成講座修了者によるヘリテージ活動件数
5. その他

目標年度は実施計画期間
終了年度としてください。

様式3-3

事業目標値設定書 <地域の文化遺産次世代継承 普及啓発事業>

事業名称	〇〇を活かした地域活性化事業		事業期間	令和 3年度～令和 5年度	
日時	〇月〇日〇時～〇時 (実施日時を記載。未定の場合は目安時期を記載。)	場所	〇〇市民会館〇〇ホール	定員	〇〇人
対象者	〇〇地域住民の幅広い年齢層を主に対象とする。 (普及啓発の対象者の範囲を記載してください。)				
出演者・講師等	〇〇大学教授〇〇 〇〇, 〇〇市文化財保護審議会委員〇〇〇〇, 他〇人				
終了後の活動見込	継続して〇〇に関する講演会・シンポジウム等を開催、また次世代を担う子供たちに地域の貴重な文化遺産である〇〇に興味・関心を持ってもらえるような、イベントを企画・開催する予定である。 (終了後の普及啓発活動(自主事業)の見込みを記載してください。)				
指標区分<下記より選択>	3. 保存会への新規入会者数				
具体的な指標	〇〇保存会への新規入会者数(具体的な指標を記載してください。)				
目標値	令和 2 年度 50人 → 令和 5 年度 300人				

<目標区分>

1. フェスティバル出演団体の保存会会員数
2. 地域の文化遺産イベント等(本事業の取組を除く)におけるソーシャルキャピタル数
(協賛企業・団体、賛同者等)
3. 保存会への新規入会者数
4. その他

目標年度は実施計画期間終了年度としてください。

記入例

様式3-4

事業目標値設定書 <伝統文化継承基盤整備 記録作成事業>

事業名称	〇〇〇〇〇	事業期間	令和 3 年度～令和 5 年度
成果物	□□祭記録映像 (映像記録、文書記録等の成果物を記載)	作製数	〇〇部 (上限 300 部)
活用方法	〇月頃に〇〇ホームページや〇〇への公開、□□祭に関する情報発信をする。 (上記成果物をいつ、どこで、どのように活用していくかを記載してください。)		
指標区分<下記より選択>	2. 祭礼行事への参加住民数		
具体的な指標	□□祭への参加住民数 (具体的な指標を記載してください。)		
目標値	令和 2 年度 5,000 人 → 令和 5 年度 1,000 人		

<目標区分>

1. 保存会会員数の変化(維持)
2. 祭礼行事への参加住民数
3. 保存会への新規入会者数
4. 記録映像の貸し出し(又は利用)回数等
5. その他

目標年度は実施計画期間
終了年度としてください。

様式3-5

事業目標値設定書 <伝統文化継承基盤整備 後継者養成事業>

事業名称	〇〇〇〇〇の技芸継承	事業期間	令和 3 年度～令和 5 年度
実施時期	〇月〇日頃 (実施時期を記載)	場所	〇〇市民会館 対象者数 〇〇〇人
対象者	〇〇保存会への新規入会者を主に対象とする。(実施団体の誰を対象とするか範囲を記載してください。)	指導者	〇〇 〇〇、他〇名
終了後の活動見込	継続して新規入会者への継承、技術練磨を行う。また〇〇の伝統を次世代に継承できるよう、若年層(〇歳代～〇歳代)の会員獲得に努める。 (後年度の実施団体の活動見込み(自主事業)を記載してください。)		
指標区分<下記より選択>	3. 保存会への新規入会者数		
具体的な指標	〇〇保存会への新規入会者数		
目標値	令和 2 年度 50 人 → 令和 5 年度 300 人		

<目標区分>

1. 保存会会員数の変化(維持)
2. 祭礼行事への参加住民数
3. 保存会への新規入会者数
4. 記録映像の貸し出し(又は利用)回数等
5. その他

目標年度は実施計画期間
終了年度としてください。

記入例

様式 3 - 6

事業目標値設定書 < 伝統文化継承基盤整備 用具等整備事業 >

事業名称	〇〇祭りに使用する用具の修繕及び公開事業		事業期間	令和 3 年度～令和 5 年度	
修理用具	①山車		修理箇所	〇〇部分	
来歴	昭和30年頃		所有者	〇〇自治会	
修理用具	②山車		修理箇所	〇〇部分	
来歴	昭和 10 年頃		所有者	〇〇自治会	
修理用具			修理箇所		
来歴			所有者		
新調用具		数量		所有者	
新調用具		数量		所有者	
新調用具		数量		所有者	
終了後の活動見込	〇〇の伝統を次世代に継承できるよう、地域の若年層（〇歳代～〇歳代）の会員獲得に努め、また小学生を対象に〇〇演奏やお囃子への参加を呼掛け指導し、〇〇の継承を図る。（後年度の実施団体の活動見込み（自主事業）を記載してください。）				
指標区分<下記より選択>	3. 保存会への新規入会者数				
具体的な指標	〇〇保存会への新規入会者数				
目標値	令和 2 年度 50 人 → 令和 5 年度 300 人				

< 目標区分 >

1. 保存会会員数の変化（維持）
2. 祭礼行事への参加住民数
3. 保存会への新規入会者数
4. 記録映像の貸し出し（又は利用）回数等
5. その他

目標年度は実施計画期間
終了年度としてください。

様式 3 - 7

事業目標値設定書

< その他（地域の文化遺産を活用した、地域活性化に資すると認められる取組） >

事業名称	〇〇の防災対策事業		事業期間	令和 3 年度～令和 5 年度	
終了後の活動見込	毎年〇月、〇月に〇〇の防災対策会議を行い、地域住民での〇〇の防災計画の共有や普及を行う場を設ける。また〇〇の周辺環境の変化などに合せ、随時計画の改善を行う。（後年度の活動見込み（自主事業）を記載してください。）				
具体的な指標	〇〇の防災対策会議への地域住民参加数 （具体的な評価指標を記載してください。）				
目標値	令和 2 年度 100 人 → 令和 5 年度 1000 人				

目標年度は実施計画期間
終了年度としてください。

<令和元年度までの事業の効果等>

事業の名称	〇〇祭りに使用する用具の修繕及び公開事業	
過去の補助事業実績	平成24年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	〇〇〇千円
	平成25年度文化遺産を活かした地域活性化事業	〇〇〇千円
	平成26年度文化遺産を活かした地域活性化事業	〇〇〇千円
	平成27年度文化遺産を活かした地域活性化事業	〇〇〇千円
	平成28年度文化遺産を活かした地域活性化事業	〇〇〇千円
	平成29年度文化遺産総合活用推進事業	〇〇〇千円
	平成30年度文化遺産総合活用推進事業	〇〇〇千円
	令和元年度地域文化財総合活用推進事業	〇〇〇千円
	令和2年度地域文化財総合活用推進事業	〇〇〇千円

事業の内容

※令和元年度以前に実施した団体が対象です

事業の実施予定内容を具体的に記載してください。
(開催日、開催場所、開催内容など)

令和2年度までの事業実施により得られた効果や実施以降の状況（人数、理解度、活用状況、人材育成などの指標に基づき、定量的・定性的な効果を具体的に記入すること）

〇〇祭りに使用する〇〇地区1基及び△△地区2基の山車修理を実施することにより、〇〇地区の行事を復活することができ平成27年度行事に〇〇〇人が行事に参加・見学したほか、△△地区行事の参加・見学人数が平成26年度〇〇〇人から平成27年度に〇〇〇人に増加した。

また、平成28年度以降も祭礼行事以外で練習風景等を〇〇回公開し、延べ〇〇〇人が参加・見学するほか……、月〇回の練習会を継続して実施し、新たに新規会員が〇〇人登録されるなど……。

また、このフェスティバルに参加したことで、県内の〇〇フェスティバルに新たに呼ばれる等の活動実績を広げ……。

※令和2年度以前に実施した団体が対象です

計画に記載された事業を実施してきたことにより、どのような効果・成果が得られてきたのか、事業により作成した成果物の今後の利用方法等について、人数・理解度・活用状況・人材育成などの観点から、具体的な効果を詳細に記載してください。

記入例

様式 5 - 1

<補助事業経費収支予算書>

1. 収入の部

区分		金額 (予定を含む。)	内訳	
収入の部	本事業以外の補助金・助成金	300,000	〇〇助成金 300,000	
	その他収入	0		
	小計 (A)	300,000		
	自己負担金 (B)	94,000	講師謝金 94,000	
	本事業による補助金の交付申請額 (C)	1,000,000		
収入合計 (A) + (B) + (C)		1,394,000	394,000	

交付申請額は千円未満の端数が出ないようにしてください。端数が出る場合は自己負担額にいれてください。

【収入の部】 【支出の部】
 補助金の交付申請額 = 交付申請額
 収入合計 = 総事業費
 となるようにしてください。

2. 支出の部

経費内訳	総事業費	交付申請額	自己負担額
<p>【報償費】 保存会会員講習会講師謝金 2人×5回×9,400円=94,000円 ※94,000円は自己負担</p> <p>【請負費】 山車修理費（2台） 一式 1,300,000円（見積番号〇） ※300,000円を〇〇助成金より支出</p>	1,394,000	1,000,000	394,000
<p>【収入の部】 【支出の部】 補助金の交付申請額 = 交付申請額 収入合計 = 総事業費 となるようにしてください。</p>			
<p>募集要項 8 頁「補助対象となる経費」を参照しつつ、 下記の要領で事業経費を列記してください。</p> <p>【科目】 目の細分（内容） 費用の内訳（金額） ※自己負担分</p> <p>（例） 【旅費】 費用弁償（講習会講師 東京～名古屋、新幹線使用） @10,070円×2往復×10日×1人=201,400円 ※自己負担なし</p>			

補助事業者（補助の対象となる者）の概要

(ふりがな) 名称	〇〇〇ほぞんかい	(ふりがな) 代表者職名・氏名	かいちょう あかし たろう
	〇〇〇保存会		会長 明石 太郎
所在地	〒000-0000 明石市〇〇町3-2-1	電話番号	※※※※-※※※※-※※※※
		FAX番号	*****-*****-*****
団体設立年月		平成〇〇年〇月	
役職員		構成団体	
会長 明石 太郎 副会長 海峡 二郎 監事 蛸 三郎 会計 鯛 四郎		保存会のみ	
設置目的。		

※団体の定款・寄付行為に類する規約を併せて提出すること。

用具等整備の対象となる文化財の現況

修理・新調する用具等の名称	〇〇祭りに使用する用具の修繕及び公開事業	
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 修理	<input type="checkbox"/> 新調
<div data-bbox="331 607 1257 999" style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p>修理・新調のいずれかにチェックを入れ、 修理の場合は修理箇所（修理する全箇所）及び全体の現状の写真、 新調の場合も新調前（買い替え前）及び全体の現状の写真を 添付し（データでも可）、状況の説明を記載してください。</p> <p>スペースが足りない場合は、本紙を複製し作成して下さい。</p> <p><u>※用具等を修理・新調する場合は必ず提出が必要です。</u></p> </div>		